

■ 創刊のごあいさつ

平素より当協議会の活動へのご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。
このたび、磐梯山ジオパークの活動やお知らせなどを協議会構成員の皆様やジオガイドの皆様にお伝えするため『磐梯山ジオパーク通信』を定期的に発行することとなりました。
3町村で行われている活動の様子を、しっかりお伝えできるよう努めたいと思います。
今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

■ 令和7年度磐梯山ジオパーク協議会総会が5月26日に開催されました

令和6年度の活動報告と令和7年度の活動計画、収支予算について議案が議決されました。
令和7年度は4年ごとに行われる再認定審査があります。日本ジオパーク委員会の審査員の方々とこの4年間の成果と課題を共有しながら磐梯山ジオパークの活動がより良いものとなるよう、積極的に臨みたいと思います。



【令和7・8年度役員（敬称略）】

役 職	令和7・8年度
会 長	北塩原村長 遠藤 和夫
副会長	猪苗代町長 二瓶 盛一
副会長	磐梯町長 佐藤 淳一
運営委員会 委員長	文教大学教授 海津 ゆりえ
監 事	北塩原村商工会長 佐藤 憲信
監 事	磐梯町観光協会長 松川 賀一

【タイムスケジュール】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
再認定関係		申請準備			申請			現地審査				
出前事業の実施		前期(生涯学習を含む)				後期(生涯学習を含む)				防災教育		
施設との連携強化				関連施設及び観光施設、教育施設、道の駅などを活用した啓発事業の実施								
解説看板整備				磐梯町エリア解説看板の設置				(データ等は完成済み)				
ガイド養成事業				前期講習(インバウンド対応の検討)					後期講習(インバウンド対応)			
アドバイザー招致事業						第1回(JGC専門員)				第2回(旅行会社関係)		
広報(パンフレット)	現行パンフレットの活用と点検				現行パンフレットの校正			印刷数の調整		増刷の発注、完成		
広報(情報公開)	情報の更新					モニタリング結果の公開検討						
部会の活性化						構成メンバーの確認			各部会の活動方針の確認			

■ 活動報告

● 猪苗代町、磐梯町、北塩原村の各学校で出前授業がはじまりました

新年度から、ふた月が過ぎグリーンシーズンを迎えた磐梯山周辺でジオパーク学習が始まりました。

五色沼や蛇追ヶ滝、天鏡閣などのジオサイトで知られざる地元の魅力を座学と野外活動を交えて学習しました。

ジオガイドの楽しい案内で、児童たちの笑顔があふれる学習となりました。

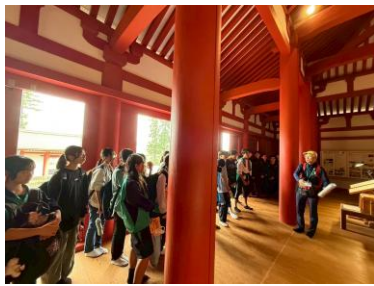


● SDG s プログラムを実施しました

教育旅行で訪れる学校を対象とした体験プログラムを実施しました。

SDG s プログラムでは、複数のテーマを設け班ごとに活動します。

『五色沼の謎』『外来種防除』『防災学習』『猪苗代湖の水質とヒシ』『龍ヶ沢湧水と里山文化』『天鏡閣』など、人と自然と大地の繋がりを軸とした内容となっています。それぞれの班で、ジオガイドや団体の皆さんと楽しく学習することができました。



● ジオガイド養成講座もあと数回となりました

令和6年度から継続して行われているジオガイド養成講座も残すところあと数回となりました。最終回の認定試験では、実際にガイドをしてもらいます。新しいジオガイドの誕生が待ち遠しいです！



■ お知らせ 【ジオパークやジオサイトに関するもの】

- 磐梯山の火山活動が開始された時期について、ホームページ内の内容を一部修正しました。
(磐梯山ジオパークの魅力、D-26磐梯山ほか数か所)
2023年に刊行された磐梯山地質図・報告書(山元・坂口,2023)の内容を鑑みての情報更新です。

修正前:「磐梯山の活動はおよそ**70万年前**に始まりました」
修正後:「磐梯山の活動はおよそ**30万～40万年前**に始まりました」

エリアガイドについては、増刷時に修正予定です。



- ↑ ホームページ内磐梯山ジオパークの魅力
- ホームページD-26内の記載内容修正

- 中瀬沼流れ山露頭のジグソークラックのひび割れが大きくなっています。
通行の際は落石や崩落に**十分注意して歩行**してください。



中瀬沼 流れ山露頭
ジグソークラック

ロープとカラーコーンで注意喚起中です

- 天鏡台に設置している看板が新しくなりました。ガイド活動の際にご活用ください。

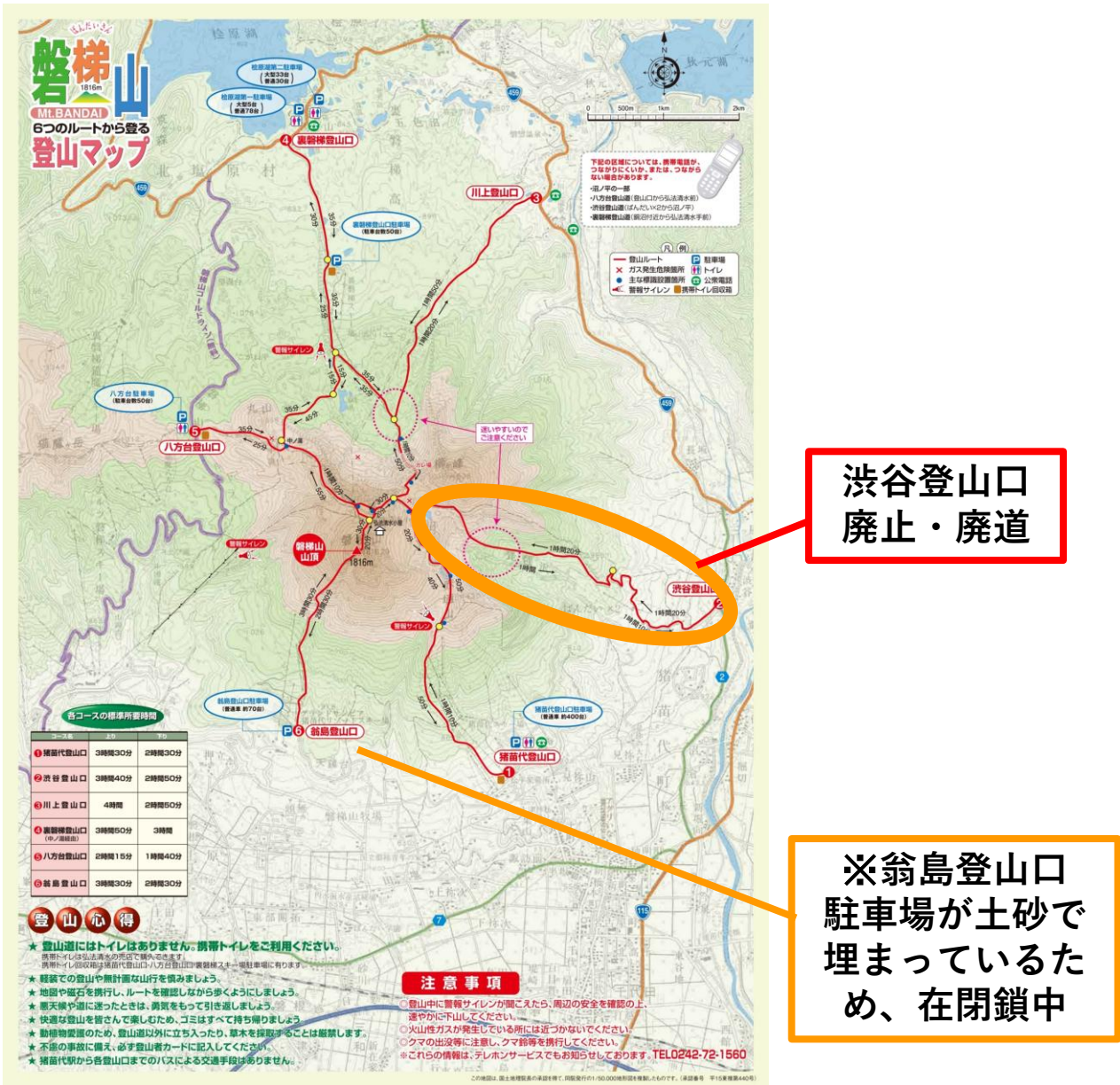


■ お知らせ 【ジオパークやジオサイトに関するもの】

●磐梯山の渋谷登山口が廃止となりました。今後、整備は行われませんのでご注意ください。
以下、猪苗代町のホームページより抜粋。

磐梯山渋谷登山口は令和6年8月に発生した大雨の影響により閉鎖としておりましたが、登山道に多数の倒木等がみられ、登山道としての整備、維持が困難な状況を確認し、関係団体で協議した結果、登山者の安全を担保することが困難であると判断し、渋谷登山口を廃止することといたしました。（猪苗代町ホームページより）

●磐梯山の翁島登山口は昨年8月の豪雨被害後、現在も閉鎖となっています。



引用：磐梯山周辺観光推進連絡協議会発行 磐梯山登山マップ

■ お知らせ 【ジオパークやジオサイトに関するもの】

●環境省裏磐梯自然保護官事務所より雄国沼の木道工事について下記のとおりお知らせがありましたので共有します。

雄国沼木道改修工事のお知らせ（令和7年度）

◆はじめに

日頃から雄国山や雄国沼湿原の適正利用の推進にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

雄国沼湿原の木道は、軟弱地盤により木道面が沈下して段差が生じるなど、利用上の支障が生じています。

このため、木道を撤去し、新しく木道の再整備をする改修工事を令和4年度より行っています。

◆令和7年度における工事場所と日程

工事場所：雄国沼湿原

工 期：令和7年9月～令和7年10月
（うち2、3週間程度）

◆立入制限について

令和7年度当初より工事完了まで、工事区間は終日通行止めとなりますが、区間外の木道は利用可能です。折り返しでの利用となり、すれ違いが発生しますので、ご利用の際はご注意ください。

利用者の皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

◆お問合せ先

<発注者>

環境省東北地方環境事務所
自然環境整備課

担当：西澤

TEL：022-722-2874

裏磐梯自然保護官事務所

担当：関

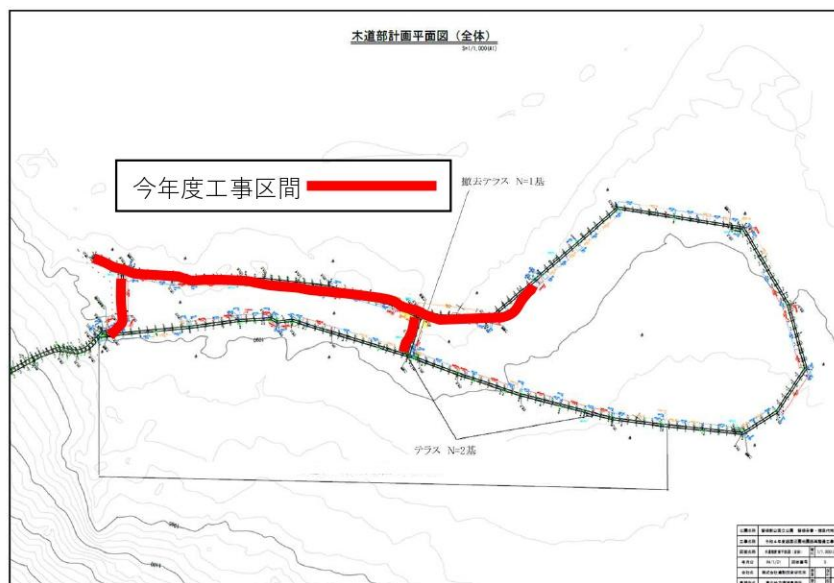
TEL：0241-32-2221

<受注者>

西武造園株式会社

現場代理人：中林

TEL：022-281-8071



■ お知らせ 【ジオパークやジオサイトに関するもの】

●博物館に磐梯山ジオパーク登場！

福島県立博物館の常設展に磐梯山ジオパークの紹介コーナーができました。

磐梯山ジオパークの関連施設である福島県立博物館では、総合展示室「自然と人間」展示更新を行い、あらたに「磐梯山噴火とその後」を新しく設けて、磐梯山ジオパークを取り上げています。

東日本大震災を紹介する展示も新設されており、「災害からの復興」もキーワードのひとつになっています。磐梯山復興の道のりからは、現代社会が考えるべきヒントがいくつもあるはずです。



磐梯山の地形模型の周りにジオサイトの紹介文が加わりました。

総合展示室 磐梯山噴火とその後



●4月にリニューアルオープンした裏磐梯ビジターセンター内に磐梯山ジオパークの紹介コーナーができました。

裏磐梯ビジターセンター自然体験活動運営協議会および環境省東北地方環境事務所裏磐梯自然保護官事務所のご協力のもと、館内に磐梯山ジオパークの紹介コーナーを設けていただきました。ぜひご覧ください！



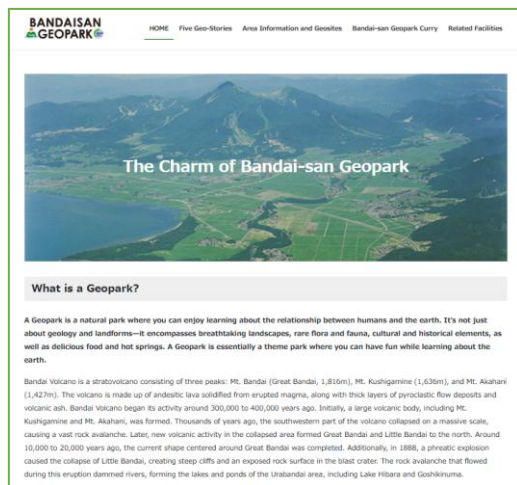
【休憩スペース内】
磐梯山ジオパークの
紹介とパンフレット
があります！

★ビジターセンターのスタッフの皆さんは裏磐梯の自然について、とても詳しいので、気軽に質問してみてください！

お知らせ【その他】

磐梯山ジオパークホームページ（英語版）をリニューアルしました！
また、日本語版には大塩エリアを追加しましたので、ぜひ見てみてください。

今後、ガイド紹介のページ更新などで、ガイドの皆様にご連絡をさせていただくかと思います。
その際には、ご協力をお願い致します。



■ 事務局紹介

磐梯山ジオパーク通信発行にあたり、改めて事務局員を紹介します。

磐梯山ジオパーク協議会の事務局は北塩原村にあり、各町村の担当者や地域おこし協力隊の皆さんと連携しながら活動のサポートをさせていただきます。

ジオガイドの皆様におかれましては、日々の活動の中で相談したい事や質問したい事などがあるかと思います。ぜひお気軽に事務局へお声がけください。
今後とも、よろしくお願い致します。

事務局長：須藤 裕三（北塩原村観光課長）
総 務：佐藤 喬（北塩原村観光課係長）
専 門 員：蓮岡 真
・ジオパーク担当3町村職員
猪苗代町：近藤 ひとみ（商工観光課）
磐 梯 町：鈴木 雄一郎（産業振興課）
北塩原村：天野 奨士（観光課）
・ジオパーク担当地域おこし協力隊
磐 梯 町：田中 真之
北塩原村：佐藤 昌典
・事務局臨時職員
野外補助：友坂 優毅
事務補助：渡部 のり子

■ 用語集

JGC

日本ジオパーク委員会の略。

JGN

日本ジオパークネットワークの略。

再認定審査

ジオパークの質的向上を図るため、定期的にJGCの再審査を受けることとなり、磐梯山ジオパークは令和7年度が再認定審査の年となっている。

露頭（ろうとう）

地層や岩石などが地表にあわわっている部分。

ジグソークラック

岩なだれ堆積物特有のジグソーパズルのような割れ目のこと。

磐梯山ジオラマ作り

スーパーボールの材料（おゆまる）と磐梯山の型を使い、10万分の1スケールの模型をつくる体験事業。

磐梯山ジオパーク協議会は猪苗代町、磐梯町、北塩原村が中心となり26の民間団体と行政機関が運営に携わり活動しています。

「大地と人と自然の物語」という大地とのつながりをテーマに教育・保全・地域振興などにかかわる活動を行っています。

磐梯山ジオパーク協議会事務局

〒969-2701

福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字剣ヶ峯1093
（裏磐梯合同庁舎内）

TEL/FAX：0241-32-3180

E-メール(代表)：bandaisan.geo@gmail.com